

令和3年度アイヌ文化研修会（札幌会場、白老会場）取材のお願い

公益社団法人北海道観光振興機構（会長：小磯 修二）アイヌ文化分科会では、北海道独自の文化であるアイヌ文化について観光関係者をはじめ、道民の皆様に正しい知識と理解を深めていただき、訪れる観光客などに伝えることがこれからの北海道観光にとって重要であると考え、毎年道内でアイヌ文化研修会を開催しております。特に本年度は、ウポポイが開業2年目、オリンピックでのアイヌ文化の世界発信など注目が高まりました。今年度の研修会は、道内2か所（札幌、白老）で開催いたします。

是非、当研修会を取材いただき、取り組みの周知にご尽力いただけましたら幸いです。

令和3年度アイヌ文化研修会開催概要

◇主催（公社）北海道観光振興機構、（公社）日本観光振興協会北海道支部
（公財）アイヌ民族文化財団（白老会場のみ）

1. <札幌会場>

- ①日時 11月29日（月）13:30～15:30
②場所 かでる 2.7 520 研修室（札幌市中央区北2条西7丁目 TEL011-204-5100）
③定員 50名（観光関係者、ボランティアガイド、先着順）
④内容 講演1. 観光とアイヌ文化についてプロガイドから見た現状と課題
NPO 法人大雪山自然学校 代表理事 荒井 一洋氏
講演2. 観光とアイヌ文化について
阿寒アイヌ工芸協同組合・専務理事 秋辺 日出男氏

2. <白老会場>

- ①日時 11月30日（火）10:00～15:30（講演は13:30～15:30）
②場所 ウポポイ（民族共生象徴空間）（白老郡白老町若草町2丁目3）
③定員 50名（観光関係者、ボランティアガイドほか、先着順）
④内容 講演1. ウポポイ（民族共生象徴空間）施設説明、開業から1年の現況等
公益財団法人アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部長 齊藤 基也 氏
講演2. 白老おもてなしガイドセンターの活動等
白老おもてなしガイドセンター 代表 岩城 達己 氏
講演3. 観光とアイヌ文化について
阿寒アイヌ工芸協同組合 専務理事 秋辺 日出男 氏

※白老会場では午前中施設見学会を実施いたします。

※当日の取材に関しまして、嵯峨山、稲村にご連絡頂きますようお願いいたします。

当日の連絡先：070-3843-2402（嵯峨山携帯）

<報道関係の皆様へのお願い>

標記内容について、貴媒体にてご掲載いただければ、お手数ですが、下記事業担当者もしくは広報用メールアドレスまで掲載紙面等を共有いただけますと幸いです。

<本件の取材に対するお問い合わせ>

（公社）北海道観光振興機構 地域観光部
嵯峨山 m_sagayama@visithkd.or.jp 稲村 inamura@visithkd.or.jp
札幌市中央区北3条西7丁目1-1 緑苑ビル1F
電話：(011)231-2900

<その他広報に関するお問い合わせ>

広報用メールアドレス press@visithkd.or.jp

北海道観光 PR キャラクター
キユンちゃん



令和3年11月吉日

関係各位

(公社)北海道観光振興機構
アイヌ文化分科会

令和3年度アイヌ文化研修会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当機構アイヌ文化分科会では、北海道独自の文化であるアイヌ文化について観光関係者をはじめ、道民の皆様に正しい知識と理解を深めていただき、訪れる観光客などに伝えることがこれからの北海道観光にとって重要であると考え、毎年、道内でアイヌ文化研修会を開催しております。

今年度の研修会は、道内2か所（札幌、白老）で開催いたします。

参加を希望される方は、別紙に必要事項を記載いただき、お申込みいただきますようお願い申し上げます。(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加ご希望の方にはマスクの着用をお願い申し上げます。また、会場への入場の際し、検温と手指の消毒等にご協力をお願い申し上げます。)

敬具

記

1. 研修名 令和3年度アイヌ文化研修会
2. 主催 (公社)北海道観光振興機構、(公社)日本観光振興協会北海道支部
3. 実施内容 (札幌会場)
 - ①日時 11月29日(月) 13:30~15:30
 - ②場所 かでの2.7 520 研修室 (札幌市中央区北2条西7丁目 TEL011-204-5100)
 - ③定員 50名 (先着順)
 - ④内容 観光とアイヌ文化 (阿寒アイヌ工芸協同組合・専務理事 秋辺 日出男氏)
NPO 法人大雪山自然学校 代表理事 荒井 一洋氏
(※都合により講演順などが変更になる場合があります。)
4. 申込方法・締め切り
各会場用の申込用紙に必要事項を記入の上、11月22日(月)までに、メール又はFAXにてお申し込みください。
5. 事前質問について
研修で聞いてみたいこと等がございましたら、申込用紙下段にあります質問欄にご記入ください。なお、都合により質問への回答が出来ない場合がございます。ご了承願います。
6. 申込先、問合せ等窓口
(公社)北海道観光振興機構 地域支援本部地域観光部 稲村、嗟峨山
TEL.011-231-2900 FAX.011-232-5064
Email:inamura@visithkd.or.jp
7. 協力 北海道、(公社)北海道アイヌ協会、(公財)アイヌ民族文化財団、
(一社)北海道バス協会、(一社)札幌観光協会、札幌商工会議所

令和3年度「アイヌ文化研修会」参加申込書
《11月29日(月)札幌会場》

1. 参加者情報

氏名	会社名・所属・役職	電話番号	メールアドレス

2. 質問事項

日頃、観光客にガイドする際に、お客様からよく聞かれることなどを簡単にご記入ください。
可能な限り研修に盛り込みたいと思います。

例) 道内各地のアイヌ文化の違い・・・言葉やチセ(家)を作る時の素材などは?
チセの方角などの決まりや、耐久年数は?代表的な歌と意味が知りたい。など。

◎申込期限 11月22日(月)締切(先着順)

FAX またはメールにてお申し込みください。

◎申込先 (公社)北海道観光振興機構 地域支援本部地域観光部 稲村、嵯峨山宛

FAX 011-232-5064

Email inamura@visithkd.or.jp

令和3年11月吉日

関係各位

(公社)北海道観光振興機構
アイヌ文化分科会

令和3年度アイヌ文化研修会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。



さて、当機構アイヌ文化分科会では、北海道独自の文化であるアイヌ文化について観光関係者をはじめ、道民の皆様には正しい知識と理解を深めていただき、訪れる観光客などに伝えることがこれからの北海道観光にとって重要であると考え、毎年、道内でアイヌ文化研修会を開催しております。

今年度の研修会は、道内2か所(札幌、白老)で開催いたします。白老会場での研修会は、ウポポイ(民族共生象徴空間)内で開催いたします。伝統芸能上映鑑賞・博物館見学もプログラムに組み込まれています。参加を希望される方は、別紙に必要事項を記載いただき、お申し度きますようお願い申し上げます。(※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加ご希望の方にはマスク着用、検温、手指消毒等へのご協力をお願い申し上げます。体温がいつもより高い場合や咳やからだがだるい等の症状がある場合は、参加を見合わせて下さい。)

敬具

記

1. 研修名 令和3年度アイヌ文化研修会
2. 主催 (公社)北海道観光振興機構、(公社)日本観光振興協会北海道支部、
(公財)アイヌ民族文化財団
3. 実施内容(白老会場)
 - ①日時 11月30日(火) 10:00~15:30
 - ②場所 ウポポイ(民族共生象徴空間)(白老郡白老町若草町2丁目3)
※車でお越しの場合は、園内・園外駐車場(有料)をご利用ください。詳しくはウポポイ(民族共生象徴空間)WEBサイトをご確認下さい。
<https://ainu-upopoy.jp/access/>
 - ③定員 50名(先着順) **参加費無料** ※先着順ですので、定員になり次第、締め切らせていただきます。
 - ④集合

10:00~10:15	受付@エントランスB棟インフォメーション集合 ※受付時に入場者証をお渡しします。集合時間が過ぎましたら受付を終了させていただきます。 ※右の地図中、  の位置にお集まりください。 エントランスB棟は、休憩室を兼ねたインフォメーションの他、お土産品などを取り扱うショップがある建物です。 
-------------	--

⑤伝統芸能上映鑑賞・博物館見学&研修会プログラム

10:30～10:50	伝統芸能上映鑑賞@体験交流ホール
11:00～12:00	博物館展示室鑑賞（自由行動）
12:00～13:10	昼食（自由行動）
13:20	再集合@体験学習館
13:30～15:30	令和3年度アイヌ文化研修会 開会 講演 1. ウポポイ（民族共生象徴空間）施設説明、開業から1年の現況等 公益財団法人アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部長 齊藤基也 氏 講演 2. 白老おもてなしガイドセンターの活動等 白老おもてなしガイドセンター 代表 岩城達己 氏 講演 3. 観光とアイヌ文化について 阿寒アイヌ工芸協同組合 専務理事 秋辺日出男 氏 （※都合により講演順などが変更になる場合があります。）
15:30	閉会 ※閉会後は、閉園まで園内をお楽しみいただけます。 ※受付時にお渡しした入場証は、退出時に各自受付場所（エントランス B 棟インフォメーション）のカウンターに返却下さい。

4. 申込方法・締め切り

各会場用の申込用紙に必要事項を記入の上、11月22日（月）までに、メール又はFAXにてお申し込みください。

5. 事前質問について

研修で聞いてみたいこと等がございましたら、申込用紙下段にあります質問欄にご記入ください。なお、都合により質問への回答が出来ない場合がございます。ご了承願います。

6. 申込先、問合せ等窓口

(公社)北海道観光振興機構 地域支援本部地域観光部 稲村、嵯峨山

TEL : 011-231-2900 FAX.011-232-5064

Email:inamura@visithkd.or.jp

7. 協 力

北海道、（公社）北海道アイヌ協会、（一社）北海道バス協会、（一社）白老観光協会

令和3年度「アイヌ文化研修会」参加申込書
《11月30日(火) 白老会場》

1. 参加者情報

氏名	会社名・所属・役職	電話番号	メールアドレス

2. 質問事項

日頃、観光客にガイドする際に、お客様からよく聞かれることなどを簡単にご記入ください。
可能な限り研修に盛り込みたいと思います。

例) 道内各地のアイヌ文化の違い・・・言葉やチセ(家)を作る時の素材などは?

チセの方角などの決まりや、耐久年数は? 代表的な歌と意味が知りたい。など。

◎申込期限 11月22日(月)締切(先着順)

FAXまたはメールにてお申し込みください。

◎申込先 (公社)北海道観光振興機構 地域支援本部地域観光部 稲村、嵯峨山宛

FAX 011-232-5064

Email inamura@visithkd.or.jp